



6年間の継続指導で個性や才能をぐんぐん伸ばす

愛媛県立宇和島南中等教育学校



GUIDE
BOOK
2020

輝く瞳の君であれ

「一人一人の自己実現を目指して」



マスコットキャラクター
うーにゃん

宇和島南中等教育学校の教育

校訓

自主 自律 健康

重点努力
目標

「夢・挑戦・感動」

—夢を持ち、挑戦し、そして感動する生徒の育成—

6年間の教育内容

学 校 年	前 期 課 程			後 期 課 程		
	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
学習目標	基礎・基本 ○基礎的な学力が身に付きます。 ○効果的な学習方法を学びます。 きめ細やかな指導のもと		充実・交流 ○学びの機会を充実させます。 ○課題解決能力を養います。 自らの目標に挑戦し		発展・伸長 ○自分にあったコースを選びます。 ○発展的な学習をします。 夢の実現を図ります。	
コース	共			通		
教 科	みんなが学習する教科 選んで学習する教科			みんなが学習する教科 選んで学習する教科		
総合学習	自分を探す [宇和島学から世界学へ]		自分を見つめる [テーマ追求から自分発見へ]		自分をつくる [キャリア形成から進路開拓へ]	
行事・その他	ボランティア活動・学年間交流・外国修学旅行・セミナー（復習・発展問題に挑戦する時間）					

1日の学校生活

	8:35	8:55	12:45	13:50	15:50	16:00	16:40
前期	登校	朝の会	授業	給食	授業	終わりの会	部活動 など
後期	読書	SHR	(1~4限)	昼休み 掃除	(5~6限)	授業(7限)	



●生徒の第一志望の進路実現を目指します。



入学して
よかったと
思う生徒
100%

国公立
大学への
進学率
50%以上

●生徒が「充実している」と感じる学校づくりを目指します。



学校生活について Q & A



1年生
柴田 和希くん
(住吉小学校出身)

Q 宇和島南中等教育学校を選んだ理由は何ですか。入学してみてどう感じていますか？

A 「医師」になるという目標実現に求められるレベルの高い努力をするために入学しました。授業は小学生のときよりも速く進み、慣れるまで大変なこともあります。しかし、家で予習・復習を欠かさず行えば、授業の内容もスムーズに頭に入ってきて、きちんと覚えることができるので、毎日心がけて取り組んでいきたいです。また、先輩方や先生方が分からないことを教えてくれたり、気軽に話しかけてくれるので、安心して学校生活を送ることができます。これからも、充実した学校生活を送ることができるように、努力を続けたいです。



2年生
濱瀬 優奈さん
(明倫小学校出身)

Q 入学して一番良かったことは何ですか？

A 仲間と互いに切磋琢磨して、さらに上を目指せることです。勉強面でも部活動でも周りのレベルが高いので、向上心を持って常に前進しようという気持ちになれます。また、自分のレベルも知ることができ、足りないところは先輩方や友人にアドバイスをもらったり、後期生の優れた取り組み姿を身近に見て勉強したりすることができます。これは、中高一貫校の良さの一つだと思います。このように、仲間と共につくり上げていく学校生活はとても充実しています。来年、皆さんと一緒に学ぶことを期待しています。



3年生
木村 愛さん
(吹奏楽部 宇和津小学校出身)

Q 部活動をやっていて良かったことは何ですか？

A 目標へ向かって全員で頑張る力が身に付いたことです。大会や演奏会前の練習では皆が同じ目標を目指し、必死に練習します。この部活動は一人では絶対為し得ることはできません。たくさんの人と関わり、一つとなることで素晴らしいものができ上ります。皆が一人を、一人が皆を思いやることで協調性が生まれ、たとえ困難があったとしても乗り越えることができます。また、そのようなたくさんの時を共に過ごした仲間は、私にとってかけがえのない友達です。これからも練習を積み、部活動の一瞬一瞬を大切にしていきたいです。



4年生
芝 佑輔くん
(好藤小学校出身)

Q 勉強がたいへんだ、という話も聞くのですが本当ですか？

A 小学校のころと比べると当然レベルは高くなるし、授業の進度も速くなるので大変だと思います。ただ、予習・復習を十分にを行い、小学校のころから築き上げた基礎・基本を大切にすれば、難しい内容の勉強もきっと楽しくなるでしょう。また、進路実現に向けて努力する先輩や文武両道を極める先輩がたくさんいるので、そのような人たちの姿から様々なことを学べます。前期生のころから大学受験をより身近に感じられるので、高いモチベーションを維持して勉強に励むことができることは中高一貫校である南校の長所です。



5年生
木和田 伊織くん
(水泳部 番城小学校出身)

Q 部活動で、四国大会や全国大会に出場されて、感じたことは何ですか？

A 周囲に流されてはいけないということ。大きな大会になればなるほど、レベルの高い選手が集まり、緊張やプレッシャーを強く感じます。気持ちが小さくなり、周りの状況にとらわれてしまうかもしれません。しかし、そんな状況でも結果を出すためには、自分がこれまでに積み上げてきたことを信じ、今自分に必要なことを理解し、自信をもって試合に臨むことが大切です。また、練習ができる環境、設備や人に恵まれていること、当たり前なことを当たり前でできることに感謝の気持ちを忘れないことが何より大事だと思います。



6年生
星野 桃子さん
(明倫小学校出身)

Q 宇和島南中等教育学校の魅力を教えてください。

A 生徒一人ひとりが勉強や部活動において、自分の決めた目標に向かって挑戦しているところです。高い目標を持つ人が多いので、互いに刺激し合いながら自分自身を成長させることができると思います。また、南校には他校にはない、中学一年生から高校三年生までの六学年の生徒が集まっています。そのため、早くから大学受験を見据えた勉強に取り組み、部活動で幅広い学年での交流ができることは、中高一貫校ならではの強みだと思います。南校で過ごす六年間は、自分を大きく成長させてくれると思います。

学校行事

1年生から6年生まで、
みんなで交流する行事が
たくさんあります

さあ、今日から南校生!
期待に胸が膨らみます



入学式 4月

遠足 5月



しっかり歩いて、楽しんで
友情を深めます。



野球応援 7月
全校挙げての応援は迫力満点



ガンバレ
南校!!

クラスで団結、競技者も
応援も盛り上がります。

スポーツデー

7月 12月 3月



海外の文化を体験できる海外班(ハワイ)

修学旅行
(後期)

10月



日本のすばらしさを
再発見できる国内班(北海道・東京)



みんなで楽しくスノーボード研修

修学旅行
(前期)

1月



テーマパークはワクワク感じばいす。

職場体験
研修

1月



立派な社会人を目指します。

1学期



集団
宿泊研修

5月



厳しさと楽しさ共に体験して
南校生としての自覚を高めます。



迫力満点、
楽しさ満点です!!

体育祭

9月



1年生から6年生までが一体となった一日は元気満開、楽しさ満点

2学期

文化祭 11月

模擬店は毎年大好評



いろいろな発表や展示
会場は笑顔が絶えません

3学期

前期課程の修了を
祝う会

3月



いよいよ後期課程

卒業式 3月



6年間の思いを胸に新しいステージに向かいます。

さあ、新たな
ステップへ!!



部活動



男子テニス



男子バスケットボール



日本文化



邦楽部



野球部



吹奏楽部



女子サッカー



女子バレーボール



卓球部

	運動部	文化部
前期	剣道/卓球/バレーボール(女)/水泳/ソフトテニス バスケットボール/サッカー/陸上競技/軟式野球	伝統文化/美術/吹奏楽/邦楽/パソコン科学 インターアクト(国際文化)/家庭科学
後期	剣道/弓道/卓球/ソフトテニス/テニス/サッカー バレーボール(女)/バスケットボール ハンドボール(男)/水泳/陸上競技/ダンス/野球	伝統文化/美術/放送・写真/吹奏楽/日本文化/邦楽 パソコン科学/インターアクト(国際文化)/家庭科学

※令和2年4月現在の部活動です。

●部活動の成果向上を目指します。

平成30年

【運動部】

[前期課程] 県総体出場 95名

○水泳部 市郡総体男子・女子総合優勝
400mリレー 四国中学校総合体育大会出場

○男子サッカー部 市郡総体優勝

○バレーボール部 市郡総体優勝

○陸上競技部 市郡総体女子総合優勝

[後期課程] 県総体出場153名

○女子サッカー部 優勝 四国高等学校サッカー選手権大会出場

○水泳部 四国高等学校選手権水泳競技大会出場

○男子テニス部 四国高等学校総合体育大会 ダブルス出場

○陸上競技部

100m、400mH 四国高等学校陸上競技対校選手権大会出場

400mH 四国高等学校新人陸上競技選手権大会出場

○野球部 全国高等学校野球選手権愛媛大会 ベスト8

【文化部】

[前期課程]

○邦楽部 こども音楽コンクール文部科学大臣賞選考会 第2位

○美術部 えひめこども美術展 特選

[後期課程]

○日本文化部

愛媛県高等学校総合文化祭 囲碁部門 女子団体戦 第1位

全国高等学校囲碁選抜大会出場

全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会出場

全国高等学校総合文化祭 小倉百人一首かるた部門出場

○放送・写真部 愛媛県高等学校総合文化祭 写真部門 全国大会出場

○邦楽部 全国高等学校総合文化祭日本音楽部門出場

愛媛県高等学校総合文化祭日本音楽部門 優秀賞

令和元年

【運動部】

[前期課程] 県総体出場 90名

○剣道部 市郡総体女子優勝

○バレーボール部 市郡総体優勝

○水泳部 市郡総体女子総合優勝

○硬式テニス 市郡総体男子シングルス・ダブルス優勝

男子シングルス 四国ジュニアテニス大会出場

[後期課程] 県総体出場178名

○水泳部 四国高等学校選手権水泳競技大会出場

○陸上競技部 男子400mH、男子走幅跳 四国高等学校陸上競技対校選手権大会出場

男子400mH 全国高等学校陸上競技対校選手権大会出場

○少林寺拳法競技 男子・女子単独演武 四国高等学校少林寺拳法選手権大会出場

男子単独演武 全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会出場

【文化部】

[前期課程]

○邦楽部 RNBこども音楽コンクール 金賞

○美術部 えひめこども美術展 特選

[後期課程]

○日本文化部 全国高等学校囲碁選手権大会愛媛県大会 女子団体 第1位

全国高等学校囲碁選手権大会全国大会 女子団体戦・個人戦出場

○放送・写真部 全国高等学校総合文化祭 写真部門出場

○邦楽部 愛媛県高等学校総合文化祭日本音楽部門 優秀賞



宇和島南グローバル・イノベーション(UGI)事業について

UGIとは

生徒が、学びのフィールドを学校から地域に広げ、グローバルな視点から、地域の人々の暮らしに関する調査研究に主体的に取り組み、地域課題の発見とその解決に貢献する学習活動を、宇和島市、地域企業及び高等教育機関等と連携協働しながら行う本校独自の課題研究活動です。そのために本校では、他校にはない「グローバル・アクティビティ」や「グローバル・スキル」などの特別な授業を行い、



- ・世界や宇和島を広い視野から見る力
 - ・地域社会の問題を解決しようとする力
 - ・宇和島や愛媛の魅力(産業・文化など)を世界に伝える力
- を養います。

本校のテーマ

夢・挑戦・感動つむぐ宇和島南グローバル・イノベーション
 ～宇和島のうみ・やま・まちを世界の中で考え、仲間とともに創る～

- 「グローバル・アクティビティ」の授業では、フィールドワーク(現地調査)や課題研究を通して、広い視野から世界や宇和島を見つめ、地域社会や世界で活躍するリーダーの育成を目指します。
- 「グローバル・スキル」の授業では、英語でのコミュニケーション能力を向上させ、発表する力や伝える力、討論する力を身に付けます。

国内 フィールド ワーク



全国高校生フォーラム(東京)



国内フィールドワーク(隠岐)



国内フィールドワーク(別府)

海外 フィールド ワーク



海外フィールドワーク(台湾)



アデレード語学研修(オーストラリア)



海外フィールドワーク(シンガポール)

5年生 松浦 琴里さん(奥南小学校出身)

海外フィールドワークに参加して

初めての土地、日本語や英語が通じない環境、日本とは異なる食や文化など台湾での経験は私にとって刺激的なものになりました。特に言葉の壁をととても痛感しました。現地での愛媛特産物販売、街頭アンケート調査、姉妹校との交流会はどれもコミュニケーションとして意味をなすものでした。研修に参加する中で、言葉の壁を恐れず自分からコミュニケーションを取らなければ何も始まらないことを学びました。事前に学習したり現地の方に教えていただいた台湾語やジェスチャーなどを使って行った街頭アンケート調査では、人々とたくさんのコミュニケーションを取ることができました。フィールドワークを通して、大切なことはグローバルランゲージが話せるということではなく、コミュニケーションを取る意欲だと感じました。

5年生 西本 陽天くん(鶴島小学校出身)

国内フィールドワークに参加して

僕はフィールドワークの初日まで、活動における目標が明確に定まっていませんでした。しかし、初日の活動を振り返ったとき、見学先での質問や班員との話し合いにおいて、自分の意見をほとんど発言していないことに気がきました。そこで、積極的に自分の意見を発言するという目標を明確に決めました。元々人前で話すことが苦手で不安に思っていたのですが、話し合いの中で勇気を出して発言したところ、議論が活発になり、有意義な話し合いができたことから自信を持てるようになりました。フィールドワークに参加するのは初めてでしたが、今の自分に足りないものを発見することができ、自分にとって意味のある貴重な体験だったと思います。皆さんもフィールドワークに参加する際は、何か一つ目標を持って参加してみてください。自分を変えるチャンスがそこにはあります。

卒業生からのメッセージ



麻田 菫
(愛媛県立医療技術大学
保健科学部臨床検査学科)
(近永小学校出身)

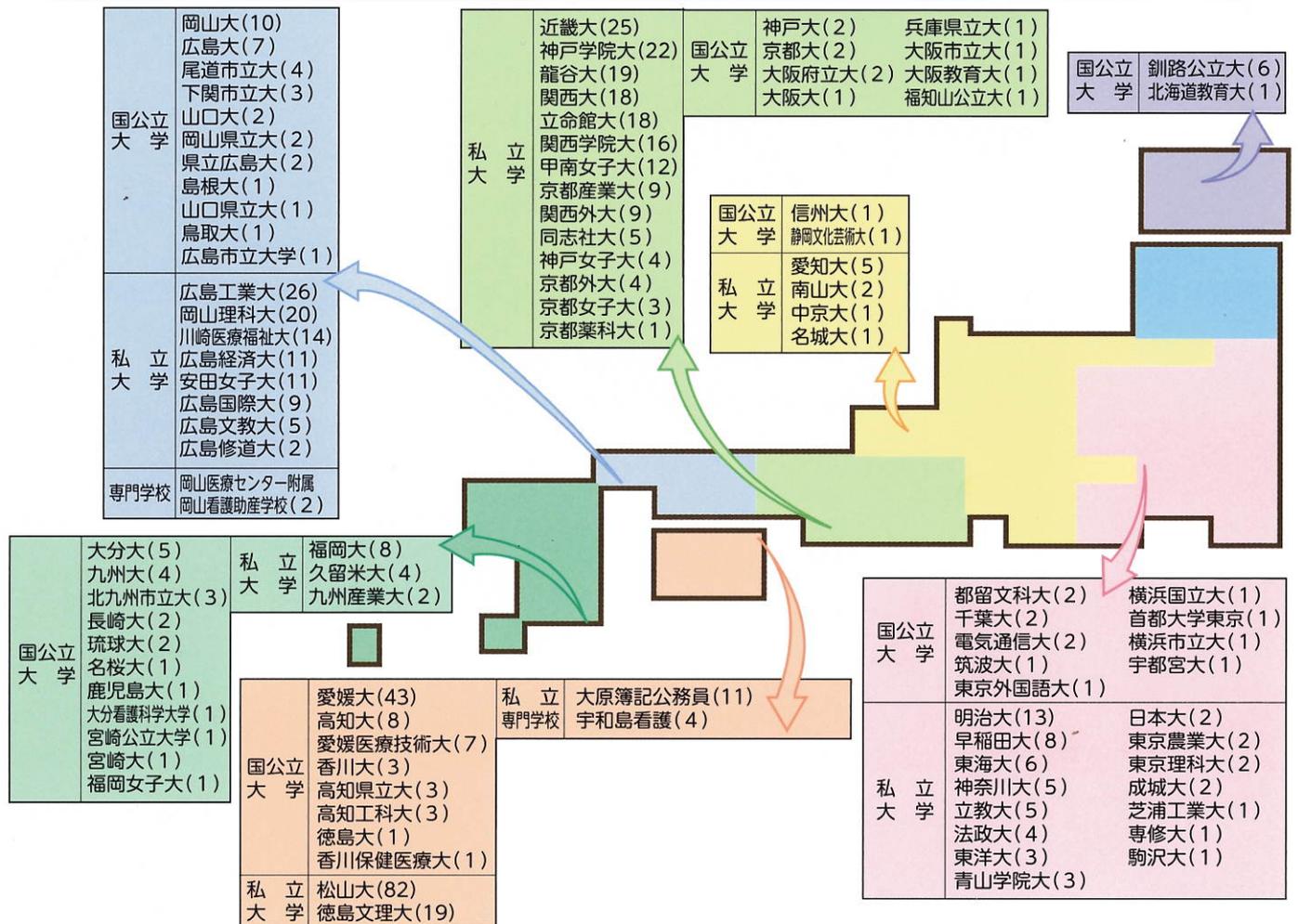
私は進路について迷いがあり、明確に決定したのは6年生の10月頃で本当にギリギリでした。受験に向けては、多くの先生方から小論文や面接の指導をしていただきました。また、共に進路実現を目指す多くの仲間もいました。南校は自分の進路実現のための環境が整っています。あとは自分がどれだけ全力を注ぐことができるかにかかっています。6年間、勉強と部活動を両立することは大変です。でも、努力した先に得られるものはたくさんあります。入学当時は、長いと思っていた学校生活はあっという間でした。6年間を充実した時間にするためにも重点努力目標である「夢・挑戦・感動」を胸に、今まででやったことがないようなこと、苦しいことに挑戦してみてください。それで後悔することがあったとしても、その失敗を次に生かして、また挑戦してください。皆さんが充実した学校生活を過ごせることを祈っています。



井上宗一郎
(徳島大学医学部医学科)
(天神小学校出身)

中高一貫校である南校での6年間はあっという間でした。5年生になると、自分の進路についてより深く考えるようになりました。自分の進路が決まってきたときに、模試での自分の成績と目標点との差を見たときにはかなりショックを受けましたが、一生懸命勉強に励み、授業前の隙間時間等を上手に活用して合格を手にすることができました。しかし、これは一人で達成したものではありません。先生方の手厚いご指導と高いレベルを目指す同志たちとの支え合いが大きいと思います。様々な人と関わり、多くのことを学び、自分の糧としていく、そのために必要な環境が整っていると思います。これからの6年間、学校生活を通して自分が何をしたいのかを見つけ、それを目標とし、南校での学校生活が充足したものとなるよう頑張ってください。人生の1ページに南校での思い出を深く刻み込みましょう!

卒業生の主な合格校 (過去3年間の合格者数)



アクセス



愛媛県立宇和島南中等教育学校

〒798-0066 愛媛県宇和島市文京町5番1号

☎(0895) 22-0262 FAX(0895) 23-7080

http://uwajimaminami-h.esnet.ed.jp

- JR宇和島駅から徒歩25分(自転車10分)
- 城南中学校前バス停から徒歩2分
- 明倫橋バス停から徒歩4分

私たちといっしょにすばらしい伝統をつくりましょう

()内は生徒数 地区別生徒数

